

〒975-0031
福島県南相馬市原町区錦町一丁目 30 番地
TEL:(0244)26-1314
FAX:(0244)26-1318
E-mail:sousou.kyouiku@pref.fukushima.lg.jp



令和6年度小・中学校初任者研修 新規採用養護教諭研修 (小・中)
新規採用学校栄養職員研修 地区別研修 A
特別支援学校研修

- 日 時：令和6年10月9日(水) 9:50~16:15
- 会 場：福島県立相馬支援学校(南相馬市鹿島区寺内字鷺内79)
- 内 容：講話「特別支援教育について」 授業参観・校舎見学 講話「本校の教育課程について」
研究協議「小・中・義務教育学校における特別支援教育で大切なこと」

【研修のまとめ】

本日の講義、演習等の内容を踏まえ、初任者として今後の授業実践や研修等に臨むにあたり、以下のことに留意していただきたいと思います。

- 講話を通して学んだ特別支援教育の校内体制づくり、合理的配慮などの視点を、学級担任や教科担任、養護教諭、学校栄養職員、**それぞれの立場で児童生徒へのよりよい指導・支援に生かすこと。**
- 個別の教育支援計画は、**一人一人のニーズを把握し、長期的な視点**で乳幼児期から学校卒業後までを通じて**一貫して的確な教育的支援**を行うことを目的とし、作成されるものであること。
- 自立活動は、障がいによる**学習上または生活上の困難を改善・克服し、自立を図るため**に必要な知識・技能、態度及び習慣を養うために行われるものであること。また、特別支援学校においては、**自立活動が教育のベース**にあり、1時間単位で指導する場合と教育活動全体を通して指導する場合があること。

研修の感想

- 特別支援学校の先生方から貴重な話を伺うことができ、自分の実践と結び付けて考えることができた。目の前の子どもたちが楽しく学校生活を過ごせるよう努力していきたい。
- 一人一人をよく見て、積極的に関わるのが重要であること、また、その子の特性や背景を把握して寄り添う姿勢が必要であることを学ぶことができた。今からできることは何かを考えていきたい。
- 日頃特別支援教育に携わっていても、知らなかったことが多くあり、子どもたちとの向き合い方を考え直していこうと思うきっかけとなった。
- 今日の研修を通して、常に目の前の子どもたちの将来像をイメージしながら、教育活動を行っていくことが重要だと感じた。

